

熊本高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	基礎科目応用第二	
科目基礎情報							
科目番号	LK1152			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	実験・実習			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	共通教育科（熊本）			対象学年	2		
開設期	通年			週時間数	0.5		
教科書/教材							
担当教員	教務係（または非常勤講師）						
到達目標							
・単位の認定申請は1～5年の各学年で可能である。 ・資格取得が複数学年に渡った場合でも、複数の資格を組み合わせた場合でも申請できる。 ・1単位の修得に要する換算単位時間は30単位時間以上とする。余った換算時間数は他の単位申請には使用できない。 ・同種に資格については、級が異なる場合は1度のみ申請できる。							
ルーブリック							
対象となる資格試験				一覧表（ http://www.kumamoto-nct.ac.jp/file/syllabus/k/2016/LK151-table.html ）を参照のこと。			
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	この科目は個性を伸ばす教育の一つとして、各自の積極的な学習活動を評価するものである。学生が自発的に行う学習活動で、教育上有益と認められるものについて、漢字検定や実用英語検定などの資格取得があった場合に、単位の修得を認定する。科目は第一、第二及び第三に分けられ、各単位数は1単位であり、最高3単位まで認められる。但し、この修得単位は学生自身からの申請に基づき認定される。またこの修得単位は卒業認定に必要な単位には含まない。						
授業の進め方・方法	・単位の認定申請は1～5年の各学年で可能である。 ・資格取得が複数学年に渡った場合でも、複数の資格を組み合わせた場合でも申請できる。 ・1単位の修得に要する換算単位時間は30単位時間以上とする。余った換算時間数は他の単位申請には使用できない。 ・同種に資格については、級が異なる場合は1度のみ申請できる。						
注意点	修得認定は上記の資格試験について、本校在学中に取得した場合には、各自の単位認定申請により、資格取得年度の単位として認定を行うものとする。認定された取得資格に相当する換算単位時間の合計が30単位時間以上の場合、単位申請を行うことによって、科目の修得が認定される。単位の修得を認定されたものの評価は「S」とする。 授業科目との関連性があり、低学年から積極的に取り組むことが大切である。上記以外で、類似すると思われる資格取得の単位修得については、共通教育科の申し出により、教務委員会で検討し、相当する換算単位時間を定め、科目の修得を認めることがある。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週					
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
後期	3rdQ	1週					
		2週					
		3週					
		4週					
		5週					
		6週					
		7週					
		8週					
	4thQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					

		13週		
		14週		
		15週		
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	対象となる資格の取得	合計
総合評価割合	0	0
基礎的能力	0	0
専門的能力	0	0
分野横断的能力	0	0